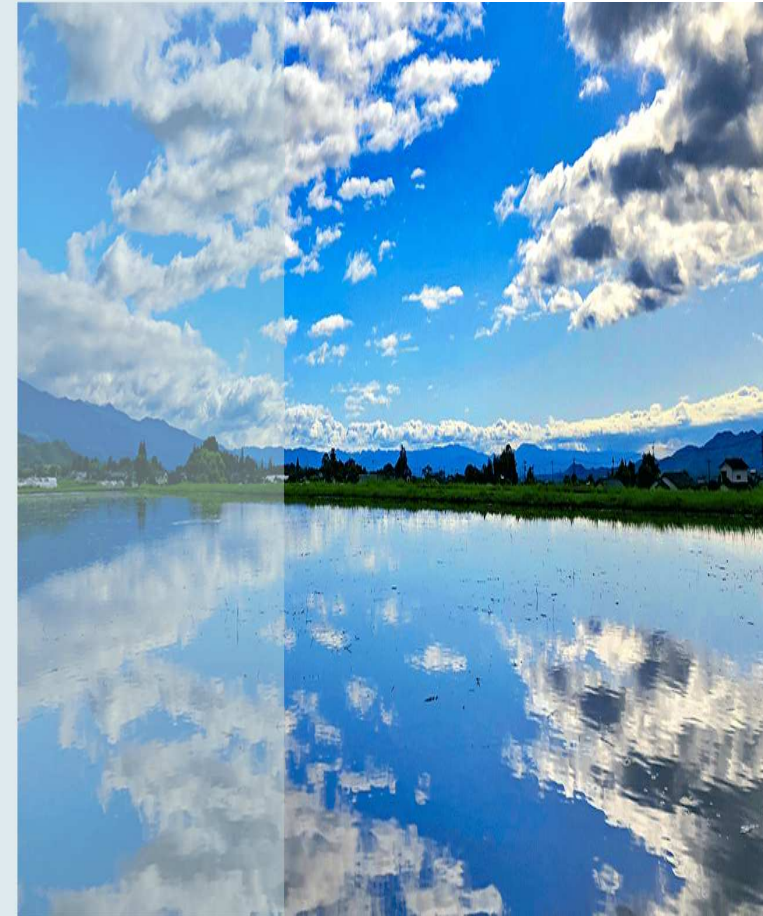


上球磨地域の 介護保険事業状況

R8.6.18（木）

多良木町・湯前町・水上村



上球磨地域の水田

第1号被保険者数・介護保険料

第1号被保険者数

多良木町

年齢区分	R7.3末	R8.3末
65-74歳	1,530人	1,462人
75-84歳	1,310人	1,334人
85歳以上	913人	914人
計	3,753人	3,710人

湯前町

年齢区分	R7.3末	R8.3末
65-74歳	619人	592人
75-84歳	567人	582人
85歳以上	374人	375人
計	1,560人	1,549人

水上村

年齢区分	R7.3末	R8.3末
65-74歳	336人	337人
75-84歳	278人	268人
85歳以上	263人	265人
計	877人	870人

介護保険料基準額（月額）

多良木町

第8期 (R3-R5)	第9期 (R6-R8)
6,600円	6,900円

湯前町

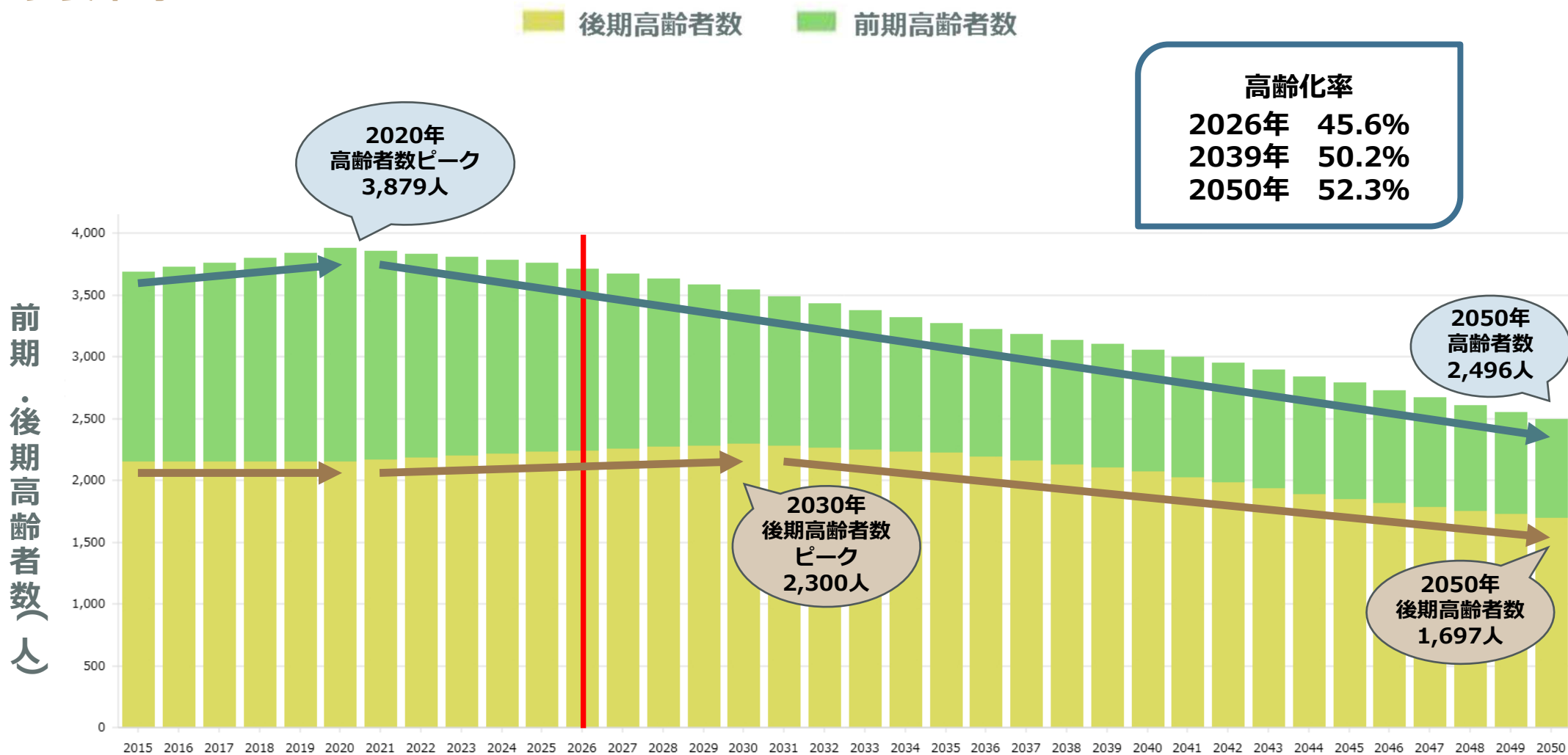
第8期 (R3-R5)	第9期 (R6-R8)
6,200円	6,600円

水上村

第8期 (R3-R5)	第9期 (R6-R8)
6,200円	6,600円

前期・後期高齢者数（将来推計人口）

多良木町



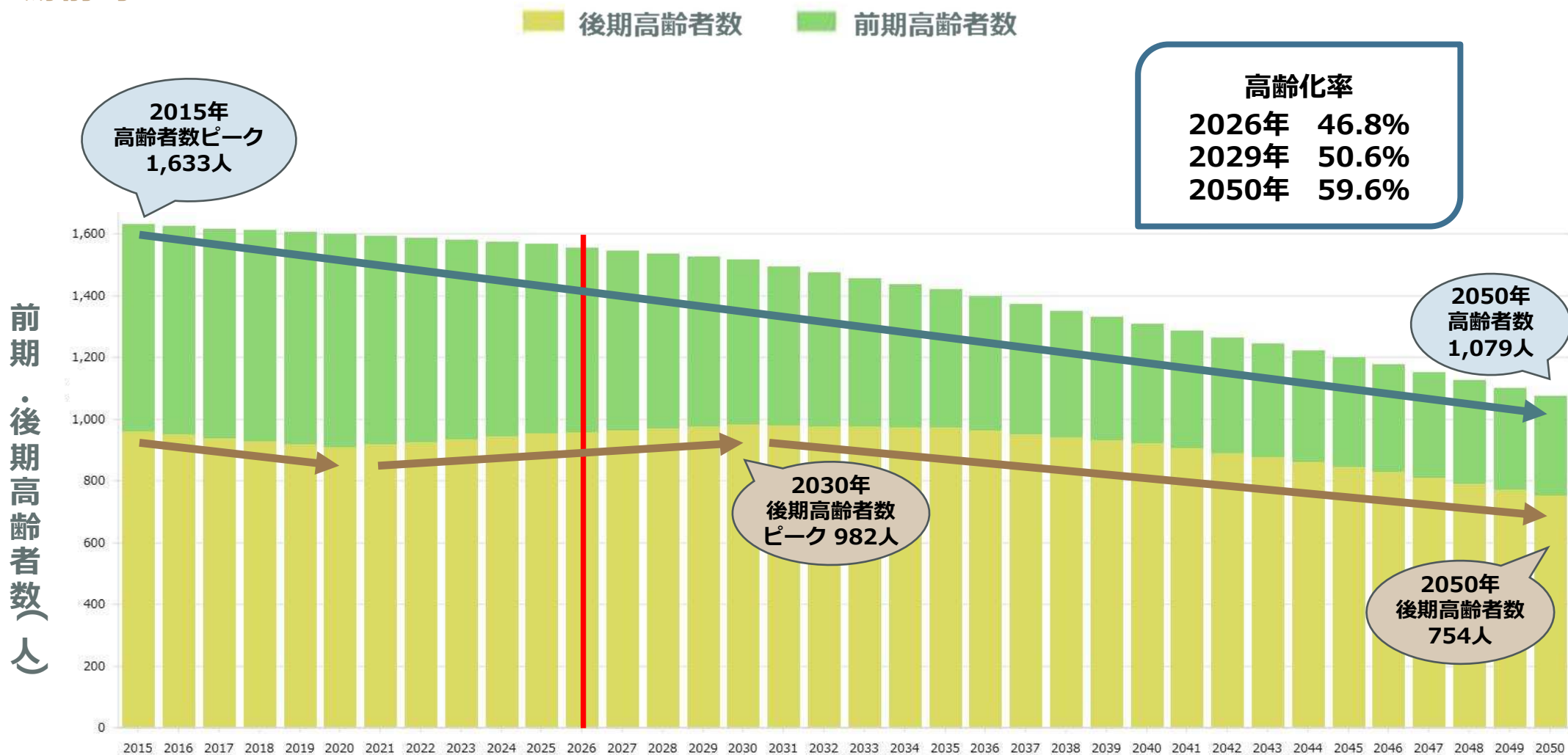
（注目する地域）多良木町

（出典）総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

地域包括ケア「見える化」システムより

前期・後期高齢者数（将来推計人口）

湯前町



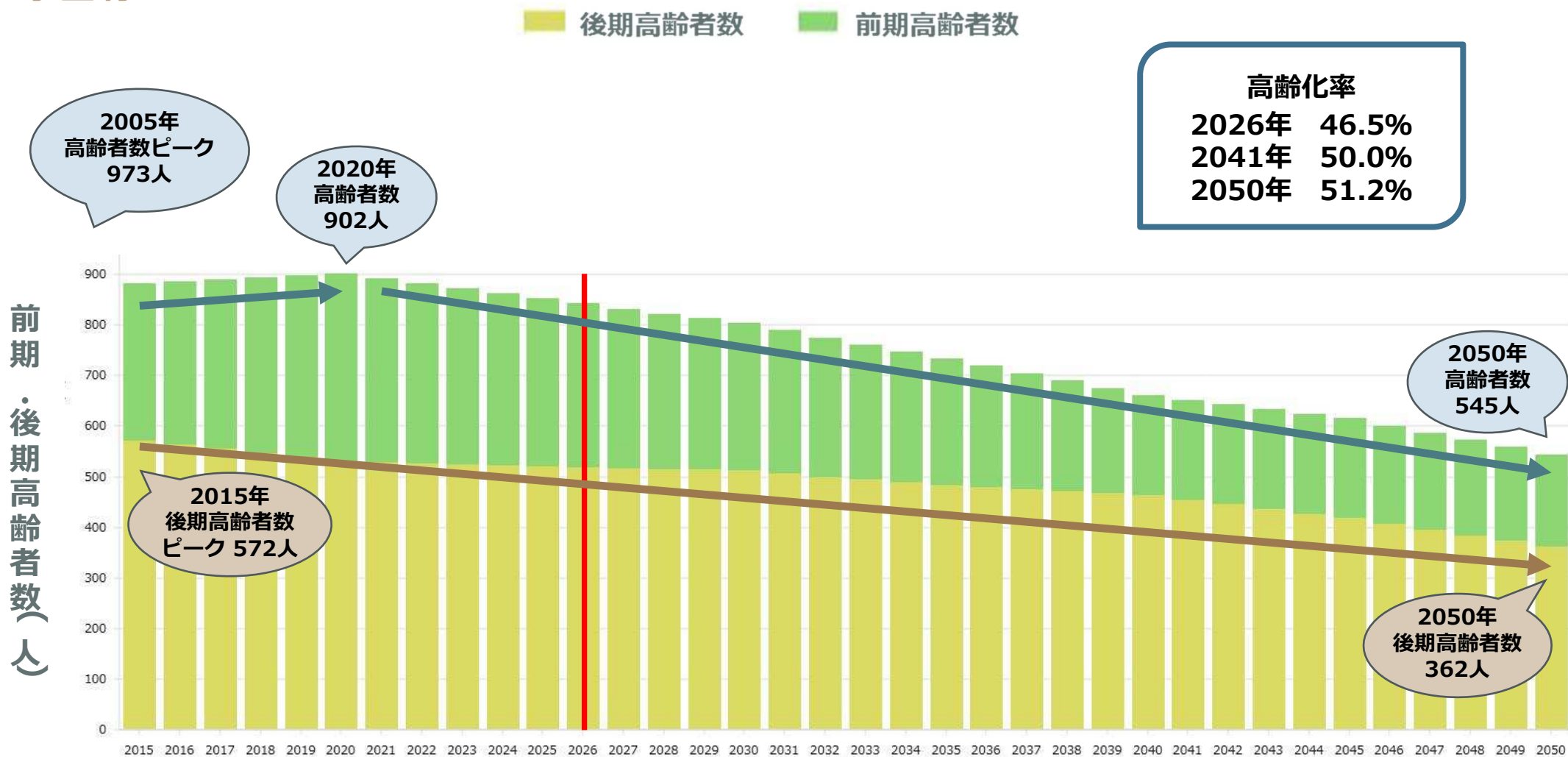
(注目する地域) 湯前町

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

地域包括ケア「見える化」システムより

前期・後期高齢者数（将来推計人口）

水上村



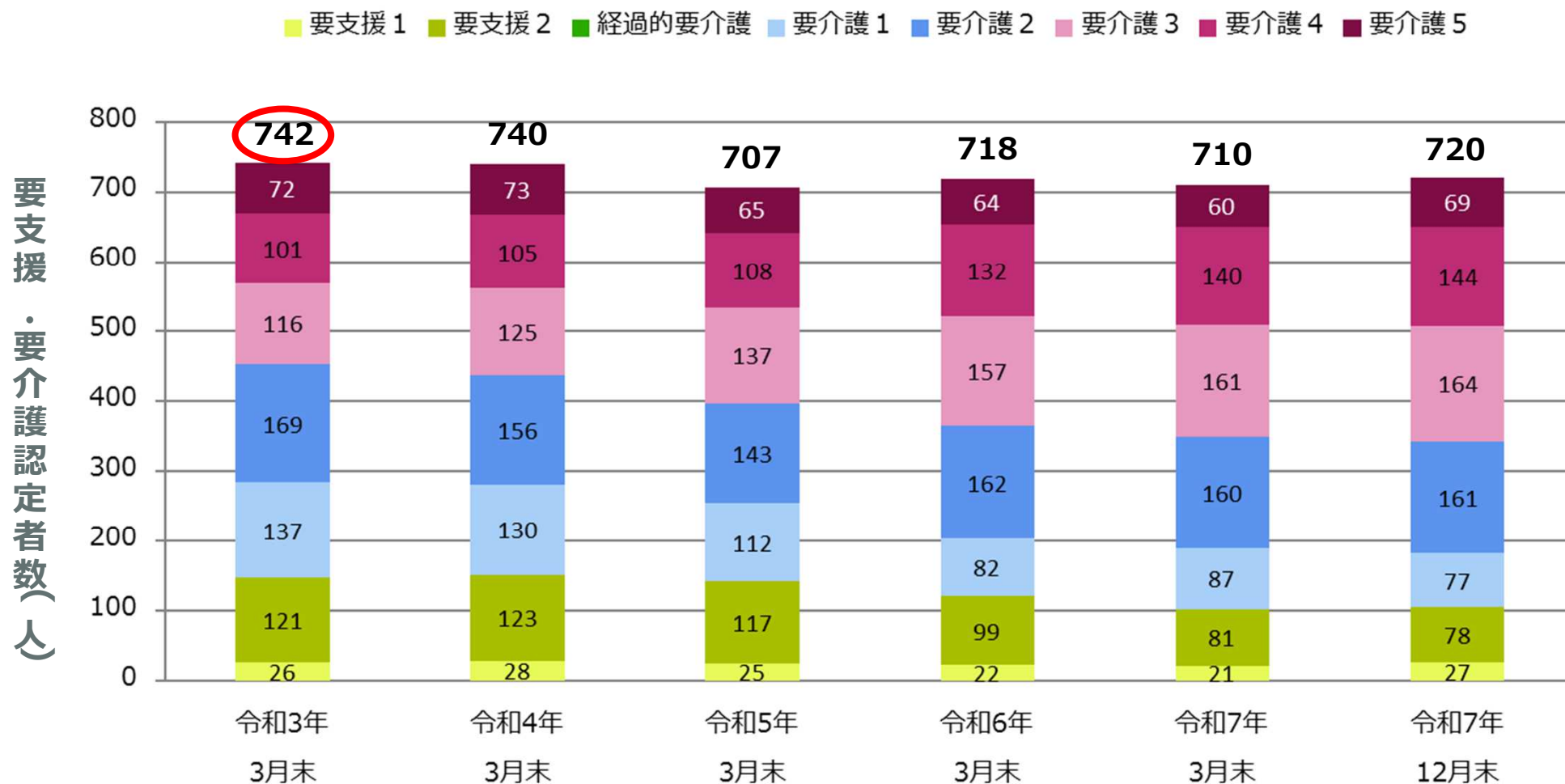
（注目する地域）水上村

（出典）総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

地域包括ケア「見える化」システムより

要支援・要介護認定者数（推移）

多良木町

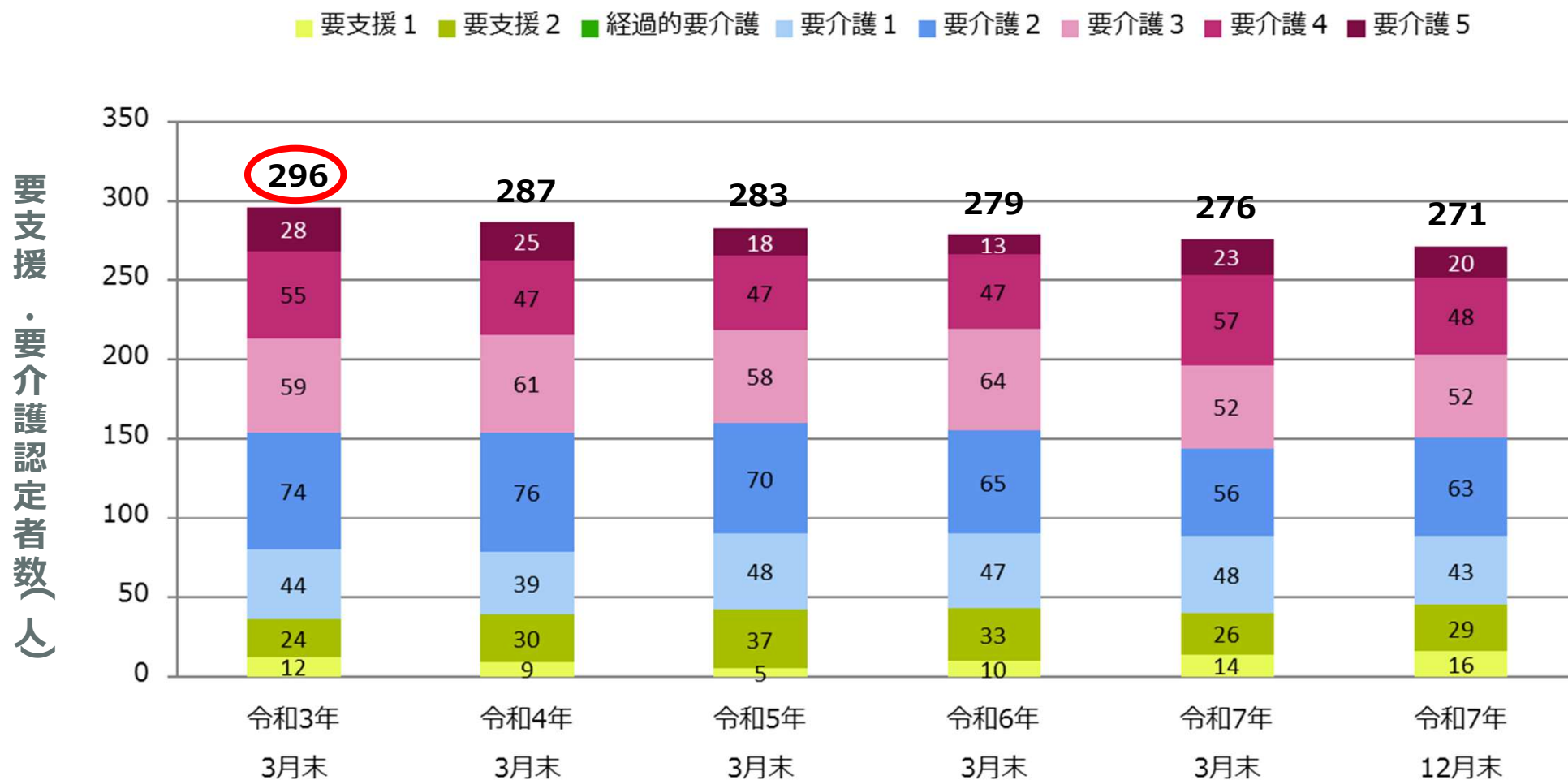


（注目する地域）多良木町

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報） 地域包括ケア「見える化」システムより

要支援・要介護認定者数（推移）

湯前町

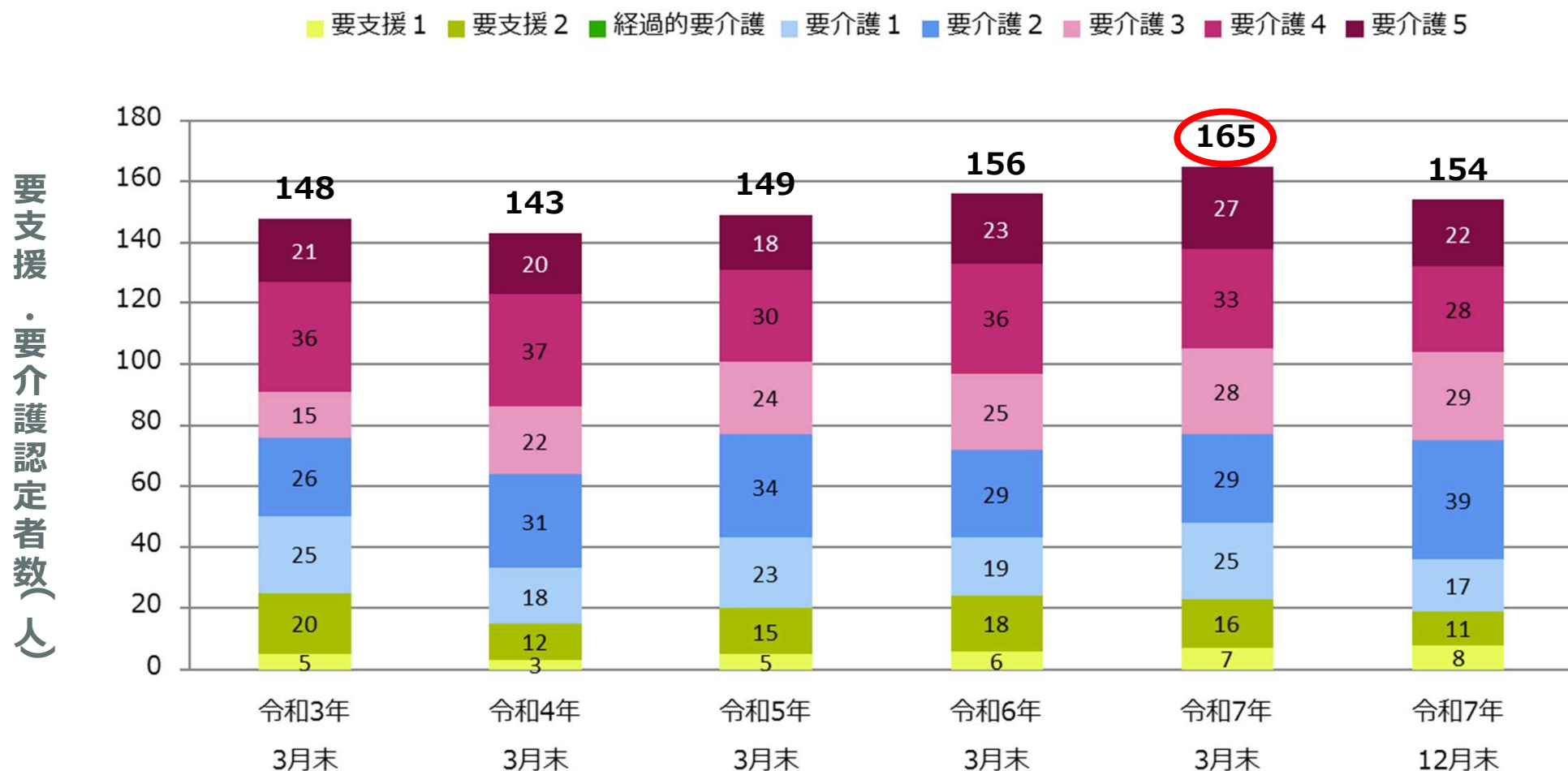


（注目する地域）湯前町

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報） 地域包括ケア「見える化」システムより

要支援・要介護認定者数（推移）

水上村



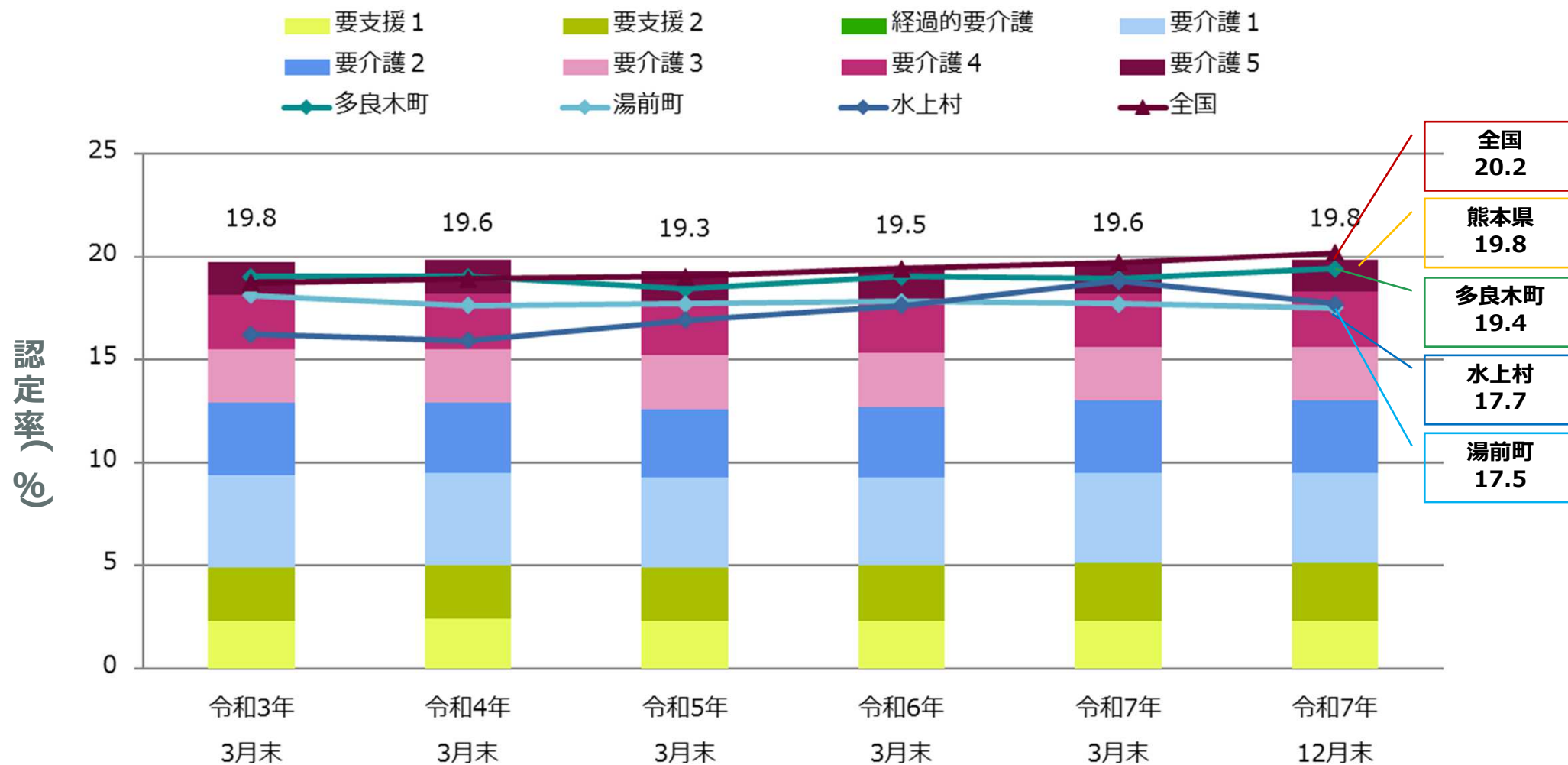
（注目する地域）水上村

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報） 地域包括ケア「見える化」システムより

認定率（推移）

要支援・要介護認定者の人数を、第1号被保険者数で除した値

熊本県



（注目する地域）熊本県

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報） 地域包括ケア「見える化」システムより

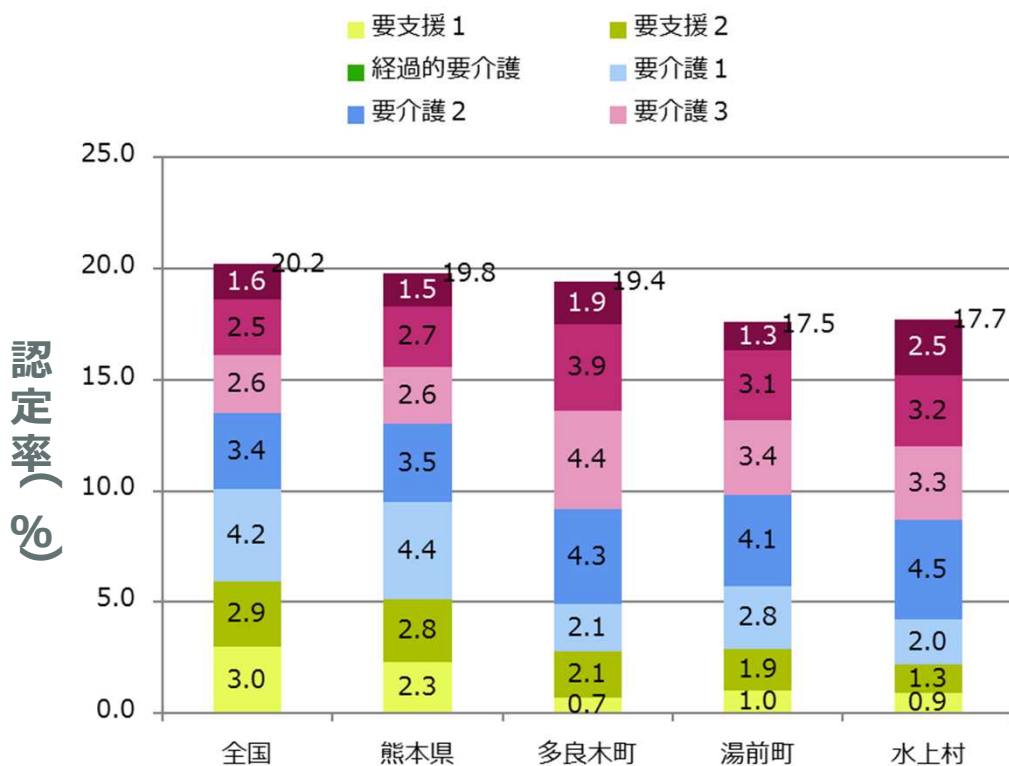
認定率・調整済み認定率

認定率の多寡に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率

令和7年(2025年)

令和6年(2024年)

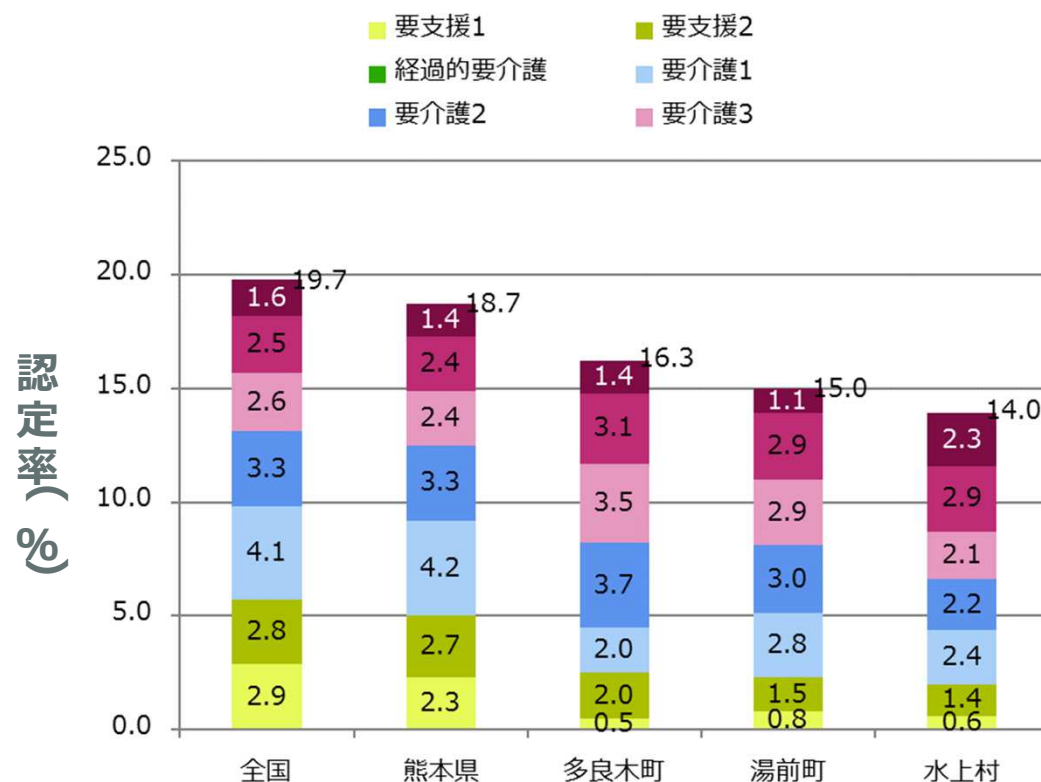
認定率（要介護度別）



(時点) 令和7年(2025年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」
年報(令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

調整済み認定率（要介護度別）



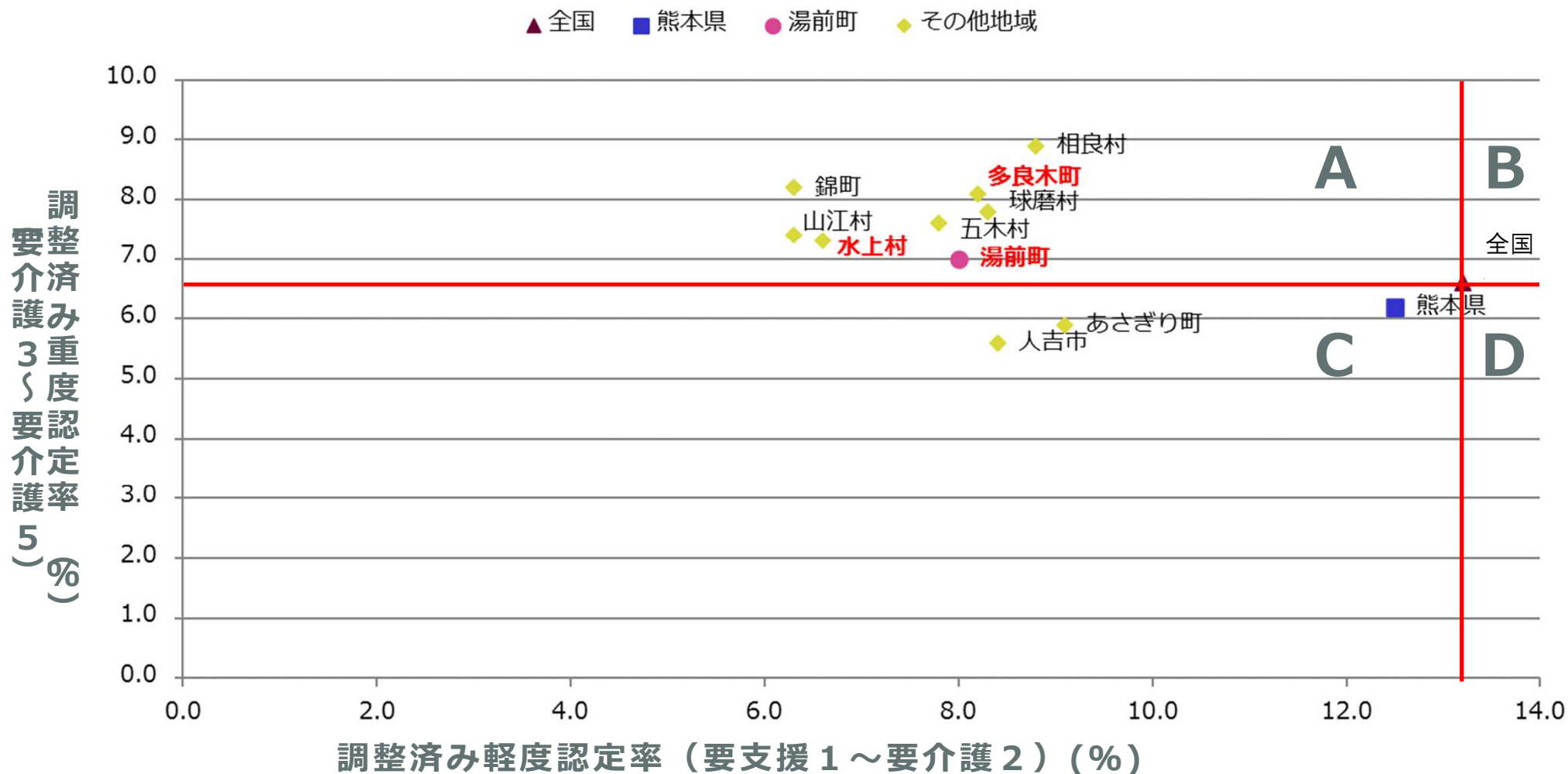
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報
(令和6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)
および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

重度認定率と軽度認定率の分布

- A : 重度の調整済み認定率が高い傾向にある地域
 B : 重度・軽度ともに調整済み認定率が高い傾向にある地域
 C : 重度・軽度ともに調整済み認定率が低い傾向にある地域
 D : 軽度の調整済み認定率が高い傾向にある地域

令和6年(2024年)



(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

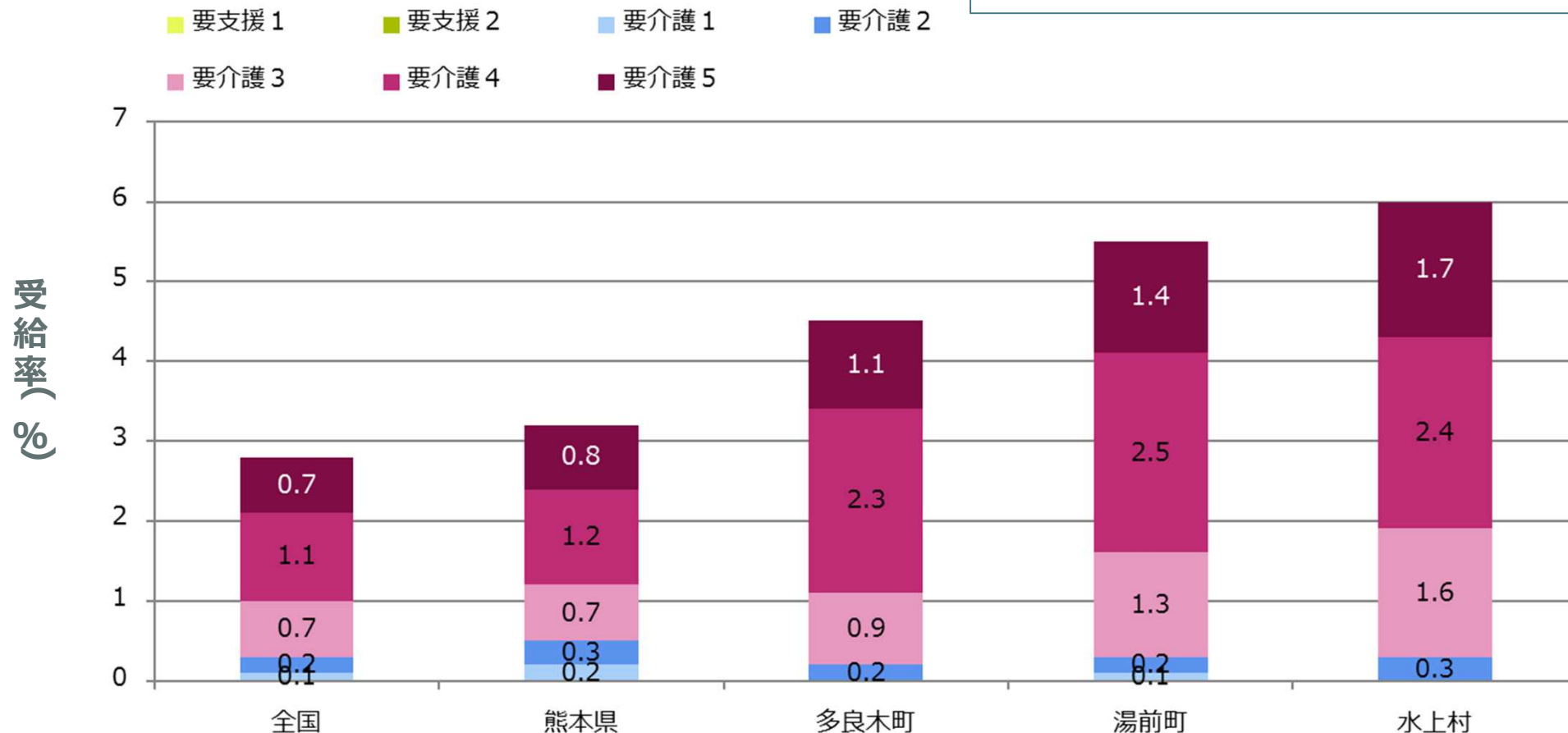
および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

地域包括ケア「見える化」システムより

受給率（施設サービス）

当該月の施設サービスの受給者数を第1号被保険者で除した数

令和7年(2025年)



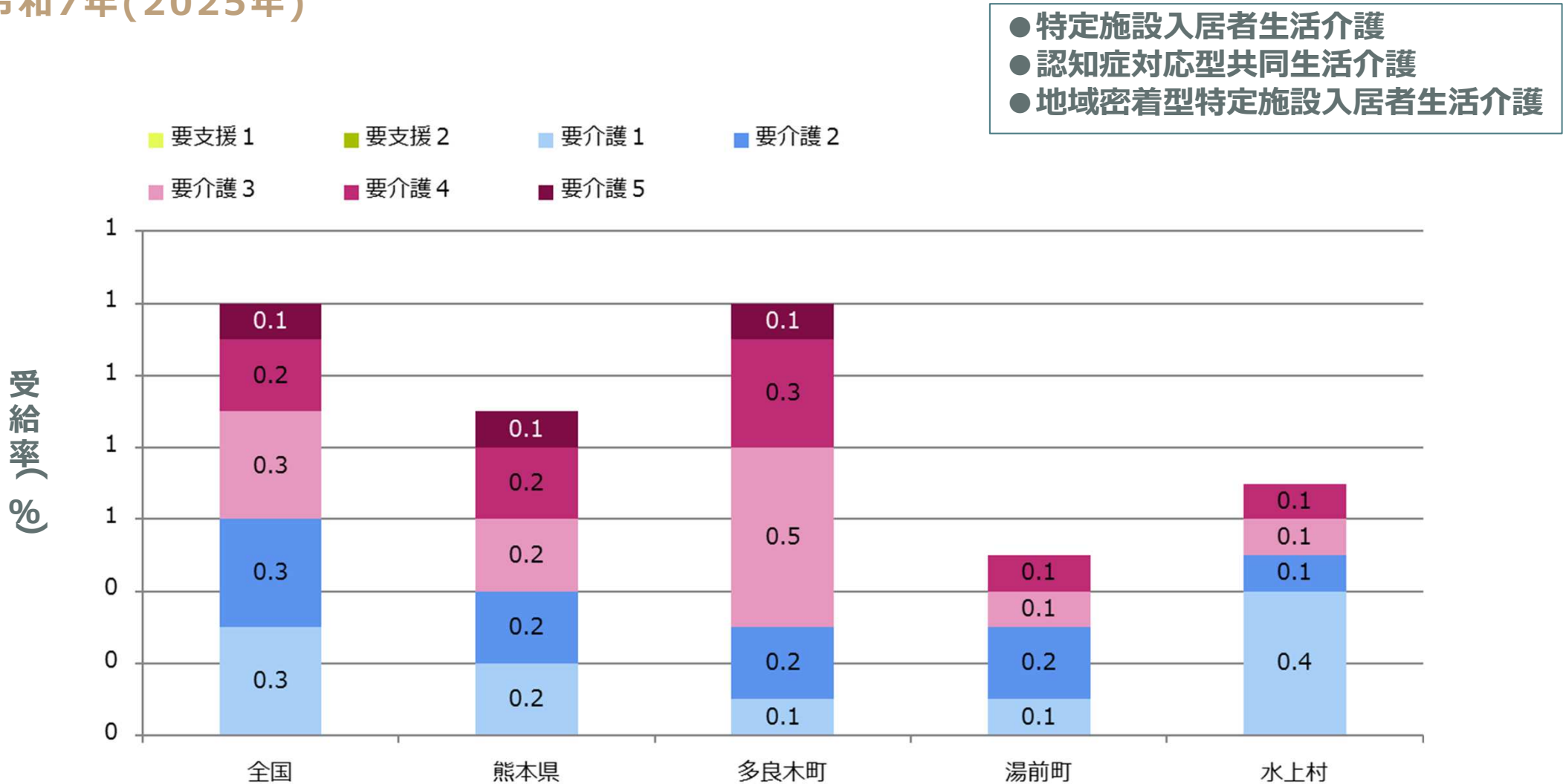
(時点) 令和7年(2025年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報) 地域包括ケア「見える化」システムより

受給率（居住系サービス）

当該月の居住系サービスの受給者数を第1号被保険者で除した数

令和7年(2025年)

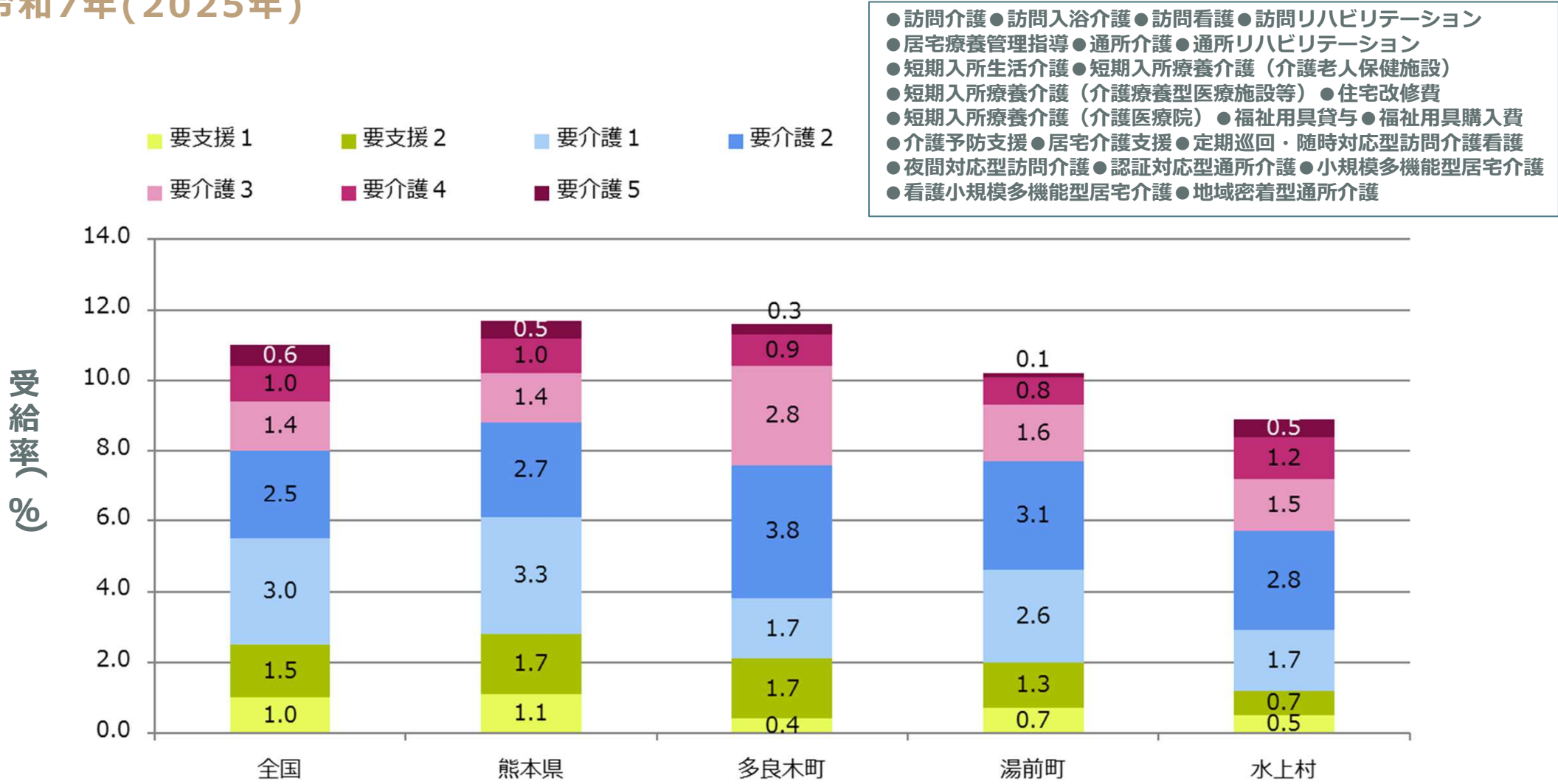


(時点) 令和7年(2025年)
 (出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報) 地域包括ケア「見える化」システムより

受給率（在宅サービス）

当該月の在宅サービスの受給者数を、第1号被保険者で除した数

令和7年(2025年)



(時点) 令和7年(2025年)

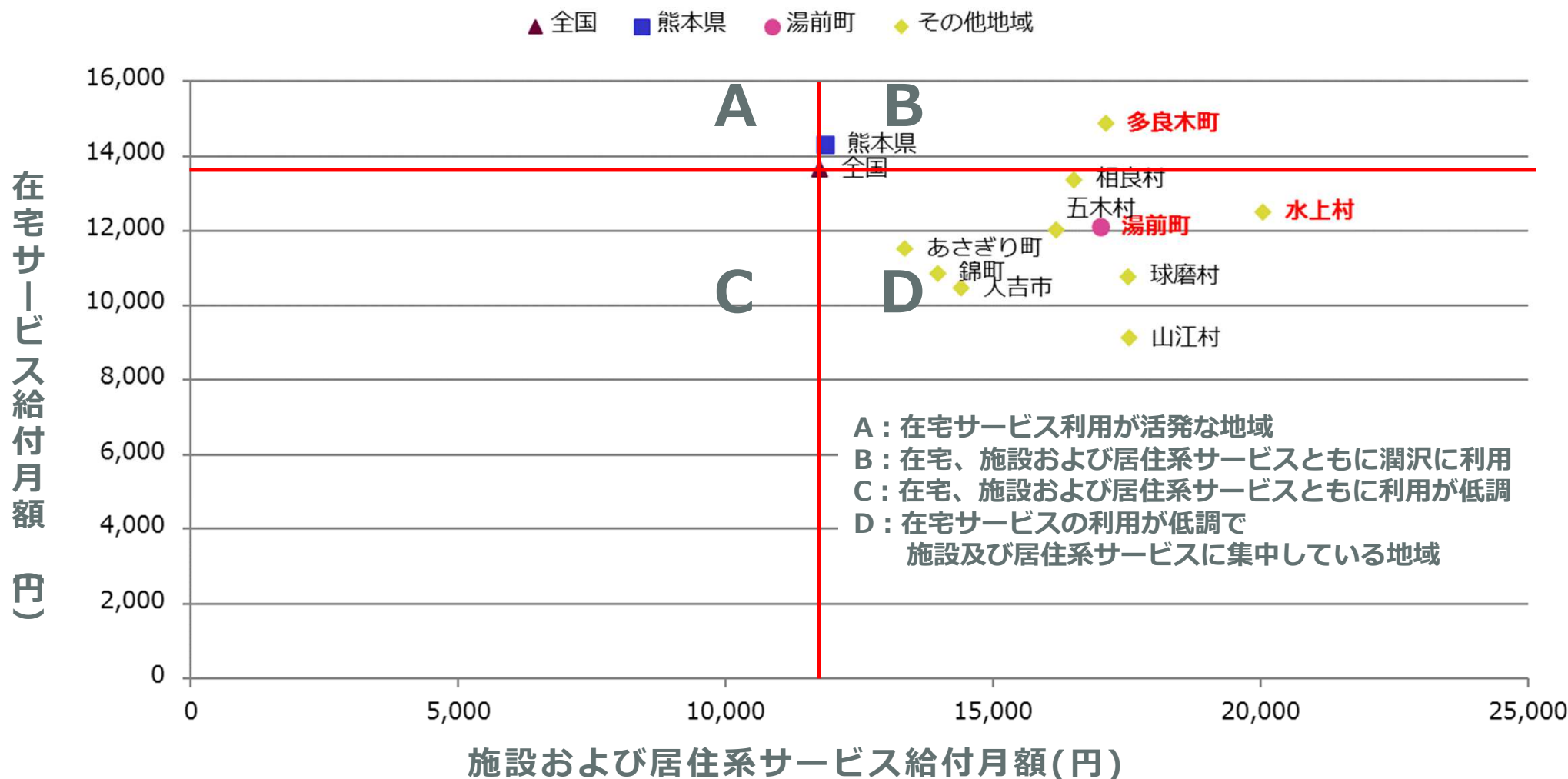
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報) 地域包括ケア「見える化」システムより

第1号被保険者1人あたり給付月額

「在宅サービス給付月額」…在宅サービス給付費の総和を第1号被保険者数で除した数

「施設および居住系サービス給付月額」…第1号被保険者に対する施設および居住系サービス給付費の総額を第1号被保険者数で除した数

令和7年(2025年)

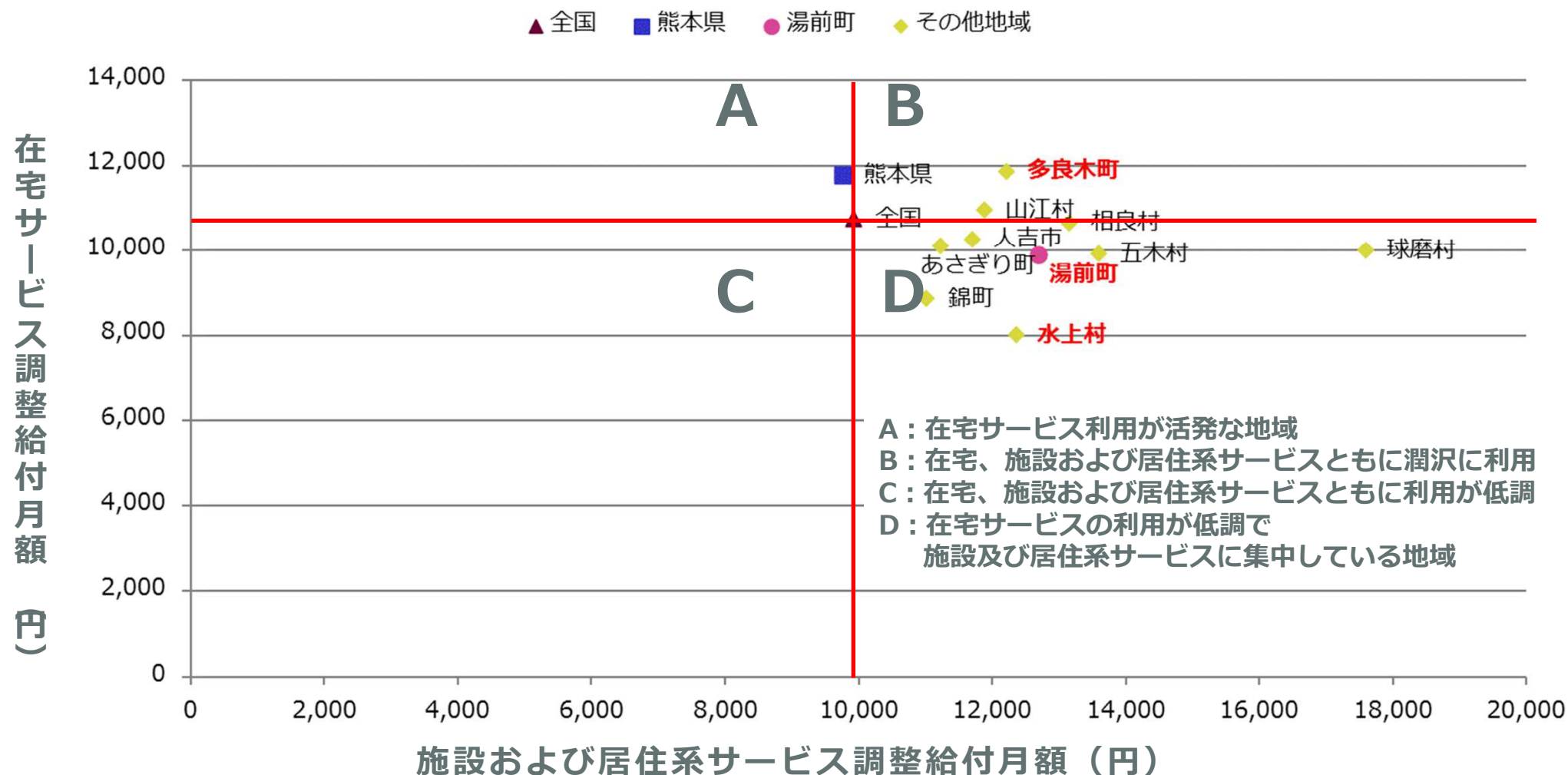


(時点) 令和7年(2025年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報) 地域包括ケア「見える化」システムより

調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額 (在宅サービス・施設および居住系サービス)

令和5年(2022年)



(時点) 令和5年(2022年)

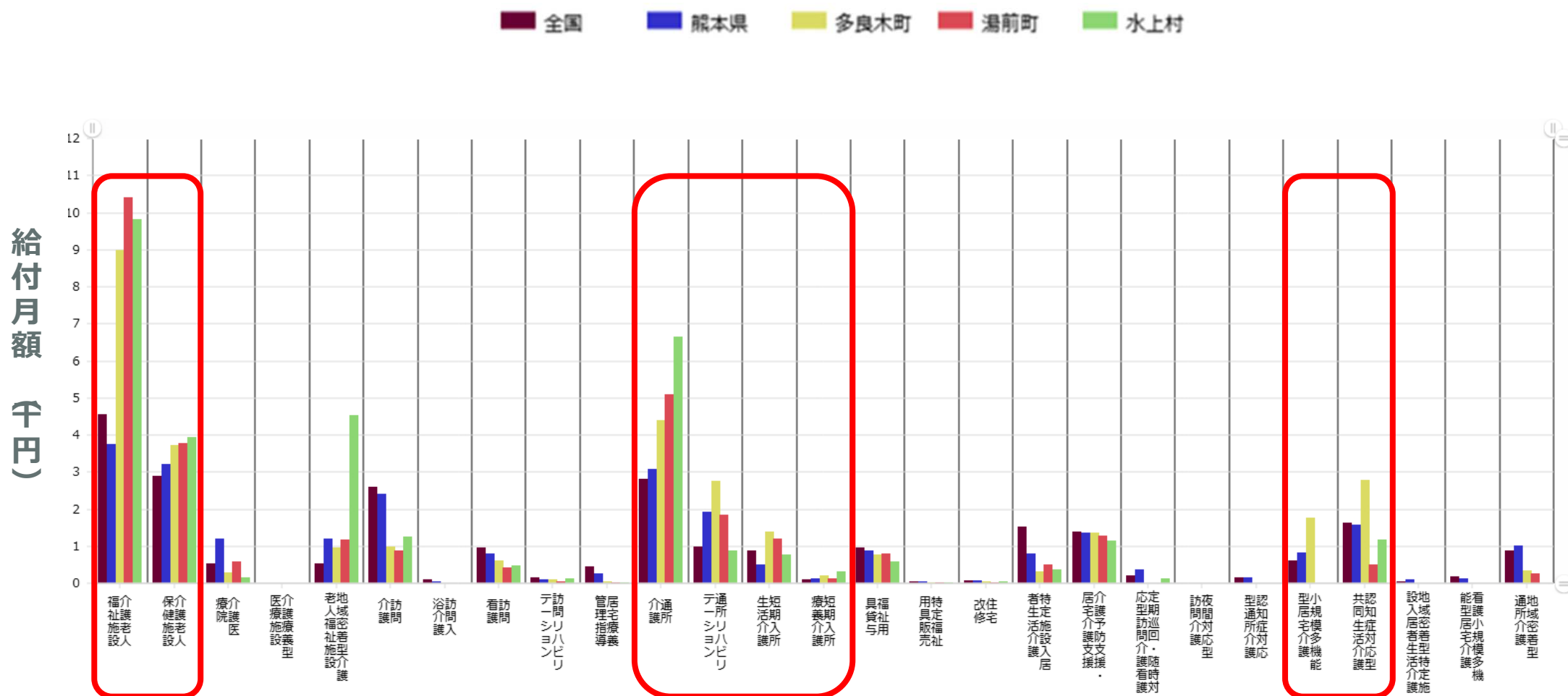
(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

地域包括ケア「見える化」システムより

第1号被保険者1人あたり給付月額

□ 全国・県平均の数値を上回っているサービス

令和7年(2025年)



(時点) 令和7年(2025年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報) 地域包括ケア「見える化」システムより

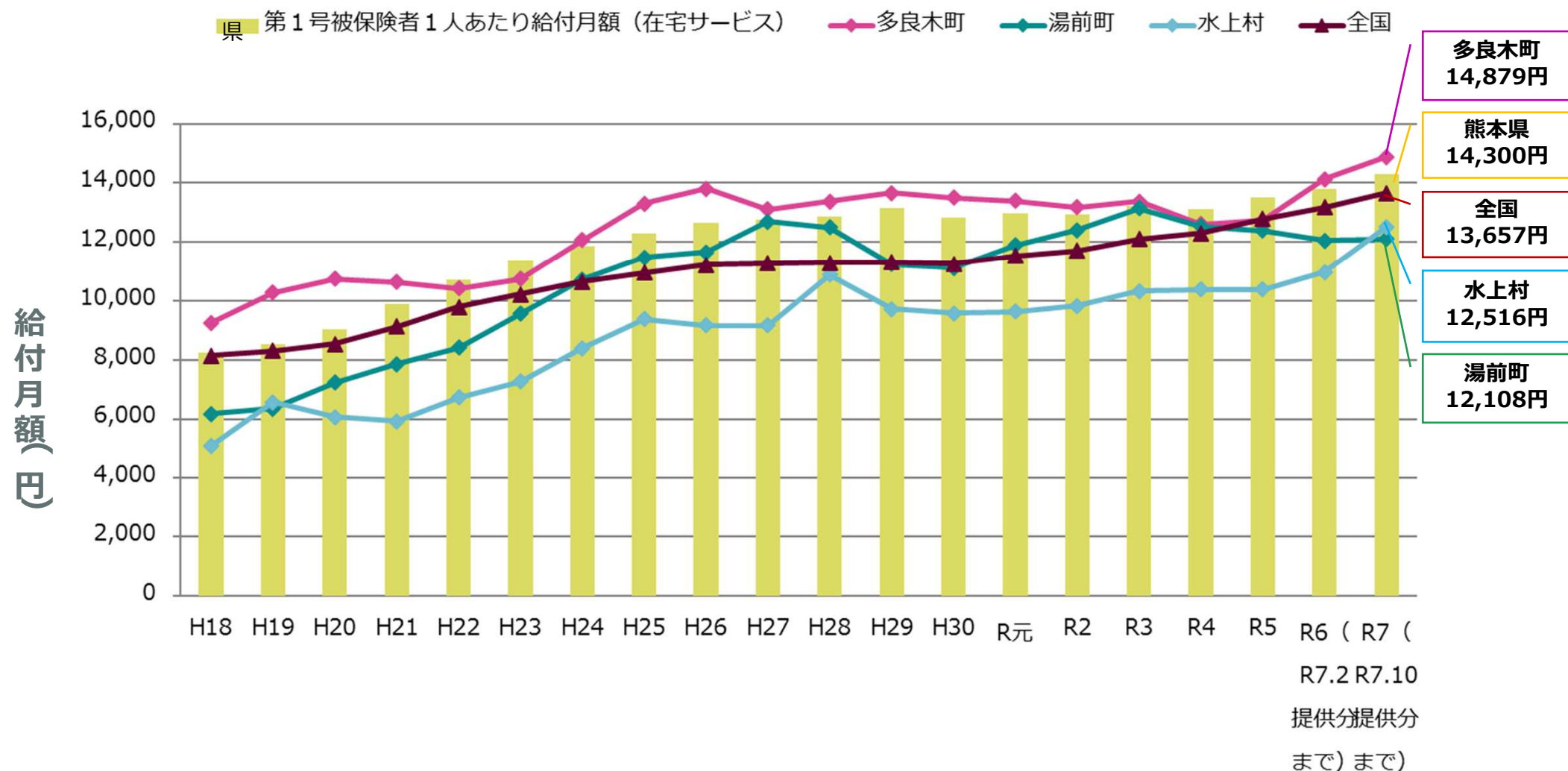
□ 全国・県平均の数値を上回っているサービス

■ 全国 ■ 熊本県 ■ 多良木町 ■ 湯前町 ■ 水上村



第1号被保険者1人あたり給付月額

(在宅サービス)

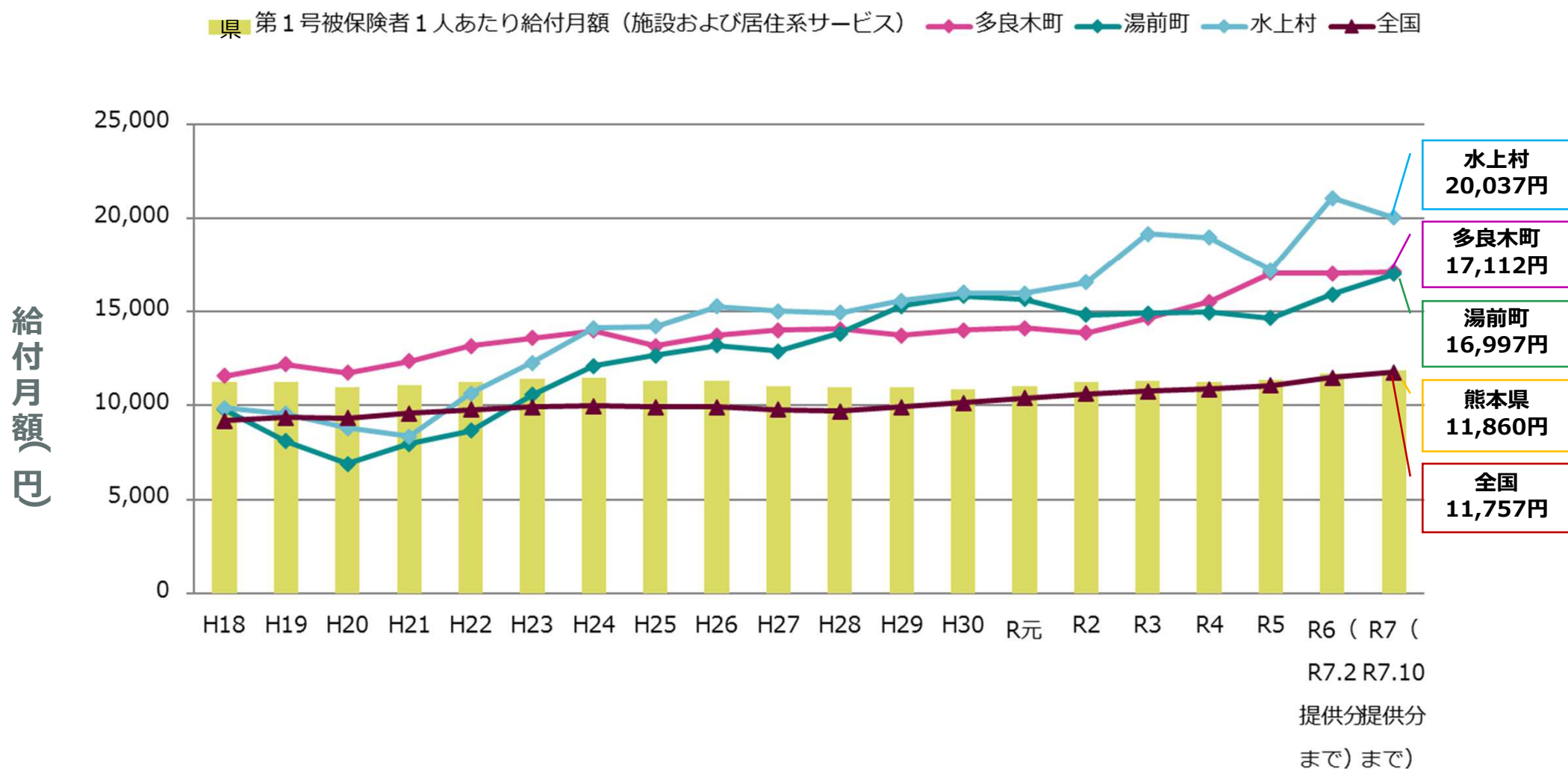


(注目する地域) 熊本県

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報） 地域包括ケア「見える化」システムより

第1号被保険者1人あたり給付月額

(施設および居住系サービス)



(注目する地域) 熊本県

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和6,7年度のみ「介護保険事業状況報告」月報） 地域包括ケア「見える化」システムより

まとめ

P2-5

第1号被保険者数・高齢者数

●3町村とも減少期だが、2040介護と医療の複合ニーズを抱える85歳以上の数が増加する見込み。

●後期高齢者数は、多良木町・湯前町は2030年まで微増し、水上村は横ばいから減少へと推移していく見込み。

P13

居住系サービス

●受給率を全国・県平均値と比較すると、湯前町・水上村は低く、多良木町は県より高く、全国平均並み。これは、地域における地域密着型施設の整備状況なども影響していると思われる。

P6-11

認定者数と認定率

●認定者数は減少傾向にあるが、重度認定者数が増加している。

●今後、高齢者の全体数は減少するが、2030年頃まで後期高齢者数は微増かほぼ横ばい、2040年頃まで85歳以上の数が増加する見込みのため、重度認定者数の増加による給付費の上昇が予想される。

P14

在宅サービス

●受給率を全国・県平均値と比較すると、湯前町・水上村は低く、多良木町は全国より高く、県平均並み。

●平均値と比較すると、要介護2・3が高くなっている。これは、在宅サービスが行き届いているともいえるが、施設・居住系サービスの待機者が多いことを踏まえると、在宅サービスを使わずに得ない状況にあるとも推測できる。

●今後、85歳以上の高齢者数が増加していくため、高齢者の介護予防、自立支援の取り組みを尚一層推進する必要がある。

P12

施設サービス

●受給率を全国・県平均値と比較すると、3町村とも高い。

●要介護3以上認定者の受給率が増加傾向にあるため、今後も給付費の上昇が予想される。

P15-20

第1号被保険者

1人あたり給付月額

●施設および居住系サービスは、全国・国平均値よりも大きく上回っており、特に介護老人福祉施設が突出している。

●在宅サービスは、通所介護や通所リハビリテーションの通所系が高く、訪問介護や訪問介護の訪問系は低い。